

## 「コアセラピーの理論と実践」 第1刷訂正表

### 42p 「⑧下後鋸筋テスト(図2.38)」の【解説】

以下の文面とお差し替えくださいますよう、お願い申し上げます。

**【解説】** これは下後鋸筋の随意収縮のコントロールの可否を判定するものであり、(4)下後鋸筋の機能不全のテストである。通常、下後鋸筋は呼吸器として、吸気時に活動して下位胸郭の横径拡張に貢献すると考えられる。これに対して、呼気中に下位胸郭を拡張することができれば、これは呼吸運動とは独立した下後鋸筋の随意収縮が得られていることを示す。